

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜わり厚くお礼申しあげます。

2017年度の収支につきましては、個別決算では、電力発受電量が増加したことに加え、更なる経営効率化に努めたものの、修繕費や燃料費の増加などにより、56億円の経常損失となり、2年連続で過去最大の赤字となりました。一方、連結決算では、親会社株主に帰属する当期純損益は4億円の損失となり、連結決算を開始した1994年度以降初めて2年連続の損失となりました。

このような厳しい収支状況等を踏まえ、2017年度の期末配当につきましては、見送ることとさせていただきます。株主の皆さまには誠に申し訳なく存じますが、何卒ご理解賜りますようお願い申しあげます。

当社は、厳しい経営環境を踏まえ、本年4月1日から一部のお客さまを対象として電気料金の値上げを実施させていただきました。このような中、当社グループは、「安定供給を確保する」「競争力を高める」「グループ全体の収益性を高める」「電力システム改革に適応する」「経営基盤を支える取組みを徹底する」という5つの柱からなる経営方針のもと、以下の諸課題に着実に取り組んでまいります。

まずは、電力の安定供給確保や低炭素社会を支える基盤である志賀原子力発電所の早期再稼働に向け、適合性確認審査へ確実に対応してまいります。

また、今後も聖域を設けず経営効率化に取り組むとともに、お客さまのニーズを捉えたサービスの充実や開発に努めてまいります。社会が大きく変化していく中で様々なニーズを掘り起こし、お客さまにとって有

益な価値を提供し続けてまいります。さらに、新たな価値を創造し持続的な成長を図っていくため、組織体制を強化し、既存事業領域の拡大と新たな事業領域の創出に取り組んでまいります。

加えて、これまで築いてきた安全文化を更に深化させ、全社的な業務品質の向上を図ってまいります。

当社グループは、今後も北陸地域に根差した企業として、地域とともに発展できるよう、これらの取組みを着実に進め、皆さまから「信頼され選択される北陸電力グループ」を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、当社グループに対し、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

2018年6月

代表取締役会長 久和 進
代表取締役社長 金井 豊
社長執行役員

2017年度 決算概要

		(億円、%)			
		2017年度 (A)	2016年度 (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
個別	売上高 (営業収益)	5,491	4,976	515	110.4
	経常利益	△56	△32	△23	—
	当期純利益	△41	△18	△23	—
連結	売上高 (営業収益)	5,962	5,425	537	109.9
	経常利益	26	20	6	132.8
	親会社株主に帰属する 当期純利益	△4	△6	1	—

当社ホームページのご案内

当社ホームページでは、当社の最新の情報のほか、株主さま向けの情報を掲載しております。

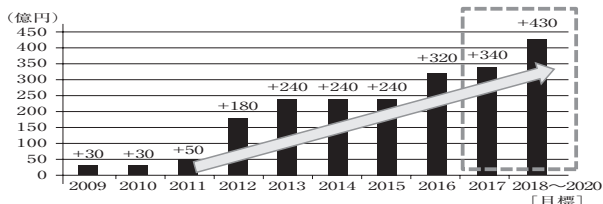
<http://www.rikuden.co.jp/index.html>

経営効率化への取組み

当社は、2011年の東日本大震災以降、志賀原子力発電所の停止に伴う燃料費増加など厳しい経営環境に対処すべく、経営効率化に向け聖域を設けず取り組み、2017年度には340億円の効率化を達成いたしました。

2018年度以降、向こう3か年の効率化目標としましては、2017年11月「一部お客さまの電気料金改定のお願い」で公表いたしました380億円の効率化目標から、需給関連費用の効率化等の深掘りにより、更に50億円のコスト低減に目途をつけ、合計430億円の効率化に取り組むことといたします。今後とも、聖域を設けず、更なるコスト削減への取組みや自由化環境を通じた販売利益の最大化、経営資源を活用した新規事業への挑戦を継続してまいります。

<震災以降の効率化額推移>



<2018年度以降の主な取組み>

() 内は効率化額

需給関連費用の効率化 (150億円)
・石炭火力発電所の定期点検期間短縮 (工法変更等) による燃料費の削減
・経済性に優れた電源の活用 (水力・LNG火力発電電力量の拡大)
・供給余力を活用した卸電力取引所への販売拡大
・低コストな近距離ソース炭の利用拡大による燃料費の削減
修繕・設備関連費用の削減 (110億円)
・安定供給および工事施工力への影響を見極めたうえで、設備の補修時期や点検時期の見直し拡大
・工事仕様の見直し、競争入札や共同調達等多様な調達方策活用による調達価格の7%低減
人件費関連の削減 (90億円)
・役員、従業員の年収水準の引下げ、福利厚生制度の見直し等
・業務の集約化等による労働生産性の向上
その他経費関連の削減 (80億円)
・施策の取捨選択等による諸経費全般の削減等

(証券コード9505)

平成30年6月27日

株主各位

富山市牛島町 15 番 1 号
北陸電力株式会社
代表取締役会長 久和 進

第94回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、本日開催の当社第94回定時株主総会において、下記のとおり報告および決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

- 第94期 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第94期 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで) 計算書類報告の件
上記の内容を報告いたしました。

決議事項

<会社提案 (第1号議案および第2号議案)>

第1号議案 取締役12名選任の件

原案のとおり承認可決され、安宅建樹、石黒伸彦、須島志朗、金井 豊、川田達男、久和 進、塩谷誓勝、須河元信、高木繁雄、高林幸裕、水谷和久および水野弘一の各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。なお、安宅建樹、川田達男および高木繁雄の各氏は、社外取締役であります。

第2号議案 監査役1名選任の件

原案のとおり承認可決され、水上靖仁氏が選任され、就任いたしました。

<株主提案 (第3号議案から第8号議案まで)>

上記議案は、いずれも否決されました。

以上